

【メール送信票】

第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 問合せに対する回答②

競技部門名	家具・工芸 部門
問合せ内容及び回答	
問い合わせ3	
例年と比べ注意事項が格段に増えていますが、打合せ時に選手からだけの質疑では少し厳しいかと感じます。他部門においても大会前の監督会議（リモート）なども行われているので生徒無しでの指導者会議をお願いしたいです。	
回答3	
確かに注意事項が格段に増えていきます。これは沖縄県大会2回、佐賀県大会2回を複数人で経験し、できる限り平等に、なおかつ競技としてしっかりと成立するように考えた結果です。 注意事項が増えましたが、会議を開くような内容は含まれていないと考えます。指導者からの質問や意見は事前に問い合わせして下さい。生徒からの質問だけとしましたが、それも競技力のうちと考えています。もし会議が必要だと思われるような意見が出た場合には考えなければなりません。各県の意見もお聞きしたいと思います。	
問い合わせ4	
注意事項の⑰に使用工具類はすべて作業台の上とするとありますが、持参工具等をすべて作業台の上に置くと作業スペースが狭まり、安全作業上問題があるように思います。刃物や金物を整理したとしても摺り台、削り台、木口台、作図用の板、製図用具一式、電動ドリル、タブレット端末など場所をとるものも多くあります。各学校の製作方法も異なるので要項にある持参工具すべてが置ける状態でないと平等性に欠けるかと思えます。作業台の下を予備のものだけに限定するのであれば、すべての持参工具（適宜のものも含む）を置いた状態での作業の検証をお願いしたいと思います。	
回答4	
回答3のとおり、4大会を見て可能だと判断しました。また、作業スペースを統一することこそが平等だと考えました。統一された作業スペース内で安全に、また正確に加工できるように工夫、ご指導下さい。	
送付先：25回九州地区大会(2026熊本大会)事務局 nishimura-y-zw@mail.bears.ed.jp	

- 留意事項
- 1 記入欄が不足する場合は、適宜ページを追加してください
 - 2 部門ごとに作成し、PDFファイルで提出してください
 - 3 学校長からの問い合わせの形式です。学校長の承諾をお願いします。
 - 4 質問内容によっては回答できない場合があります。その点はご了承ください。